

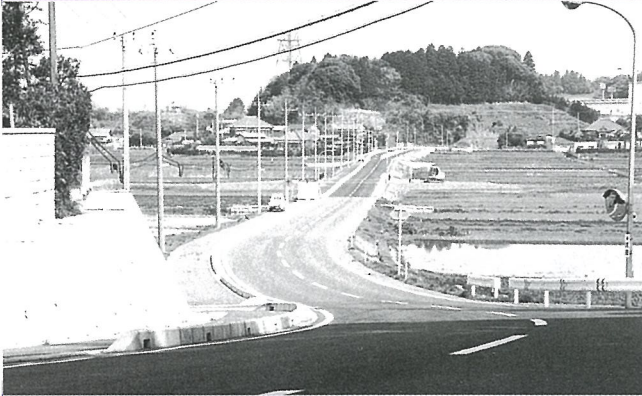
1998年

光町の出来事
あれこれ

みなさん、お正月をいかがお過ごしですか。

昨年は、長野で開催されたオリンピックでスキージャンプの原田選手をはじめとする日本選手の大活躍、また向井千秋さんの2度目の宇宙飛行など、様々なことがありました。光町でも、いろいろな話題が広報を飾りました。もう一度、みなさんと一緒に振り返ってみましょう。

3月 日吉・南条地区を縦断する道路完成



昭和63年の着工から10年の歳月をかけ、工事を進めてきた町道0103号線（母子～篠本）が完成しました。

4月 山口県光市との友好交流始まる



同じ「光」の一字を自治体名に持つよしみで、山口県光市との友好交流が始まりました。今後も、行政・教育・文化・スポーツ・産業などいろいろな分野での交流を深めていきたいと思えます。

4/1 九十九里浜の自然保護、本格化



九十九里浜の豊かな自然を守るため、車両の乗り入れ規制が実施されました。白砂青松の九十九里浜を、みんなの力で守りましょう。

4/25 開基1060年 成田山御本尊上陸聖地報恩大法会



成田山開基1060年、開山寛朝大僧正1000年御遠忌記念として、成田山御本尊上陸聖地報恩大法会が行われました。これからも、町の貴重な史跡「成田山上陸聖地」を大切にしましょう。

4/1 光町残土条例スタート



汚染された土砂や残土等の埋立てで、地下水や土壌が汚染されないようにするため、残土条例（通称）が施行されました。これにより、500㎡以上の埋立て、盛土、土砂等の一時たい積を行う場合は、許可が必要になりました。